

今回、ご紹介するお出
かけ小組は、参加のメン
バーとの交流が一番の楽
しみ。二回めの企画でし
た。

メンバーは若さ(気が
若い)と行動力にあふれ
る人たち。

空堀商店街の角で、仕
入れた靴下の荷物を整理
するために、ちよっと広
げたとき、「いや!それ
何?」と、声をかけてき
て躊躇なく「安いわ、
日本製でしょ。」と靴下
を買ってくれ、初対面の
わずか5分ほどで、「私
新婦人に入会しますわ」
と、即決のNさんとIさ
ん。

そのNさんがお誘いし
て、歓迎会に来てくれた
職場の元同僚Oさん。

入会してすぐ、ニュー
ヨークNPT行動に行っ
て、署名行動デビューし
てきたMさん。

ポストインしたイメチ
ラ見て、「とにかく、登
録しておきたい、どうし
たらいいですか?」と、
ねむかホールのヨガ小組
に、登録のために来てく

さくらんぼ班 おでかけ小組・第2回

6/3 寿長生の郷 行き の スケジュール

時刻	駅名	スケジュール	本並さん	備考	費用
6:06	出発組・5人	西田さん 大谷さん	多福 8:01 京橋 8:06 玉造 8:10 大谷 8:24	JR大阪で合流、6人 JR京都で合流、2人	
8:30	JR大阪駅	JR大阪駅正面改札待ち合わせ		割安・回数券つづりで 大阪~京都乗車します	
8:36	JR大阪駅	大阪発 8:36 京都着 9:06		《新快速野洲行き》	通常片道 540円
9:31	JR京都駅	京都発 9:31 石山着 9:44		石山駅北口下車 改札口出て 左	片道・230円
10:05	石山	送迎シャトルバス 石山発 10:05 寿長生の郷に到着 10:35			
11:00		お楽しみに! 美山つづら弁当とお茶席		席のシャトルバスは 寿長生の郷発 15:30 ⇒石山駅着 16:00	税込・4200円

MEMO

※お名前が拝見できる。
※にもお名前のお茶席です
正席ではないので、定を
案にせずして戻して下さい
(お食事とお茶席で
所要時間約11:00~12:30)

※山野草に出会う
野の花観音道は約20分の
庭園散策コース
絵手紙、写真、俳句・・・
自分決で楽しんでください

れたHさん。
そして、さくらんぼ班で既
に、楽しく充実した日々を
送っている四人。
今回は、総勢九人の麗しき
お出かけとなりました。

和菓子のお舗「叶匠寿庵」
が、原材料を自社で生産す
るために、柚子や、梅等を
植えてきた約六万三千
坪の丘陵地です。
私たちが訪れたときは、
山紫陽花、小紫陽花、蛍袋、
都忘れ、菖蒲、笹百合等の
初夏の野の花が愛らしい姿
で、そっと咲いていて、優

しい気持ちにさせてくれま
した。
「山寿亭」で予約してい
たつづら弁当に舌づつみ。
おいしゅうございました。



「モ〜」と、牛が鳴いて歓
迎してくれてる?と思っ
たら、なんと、モリアオガエ
ルでした。満腹のおなかで、
案内の方のクイズや駄洒落
に、笑いころげながら、東
屋へ。

野の花観音径には、コー
スがいくつもあります。私
たち九人は、緑の中にひ
っそりと建っている、東屋
に腰かけて、おしゃべりを
始めました。

ニューヨークNPT行動
に参加のお二人から報告を
聞き、全国の新婦人が一筆
筆、街頭で、地域で、集め
続けている核廃絶署名のひ
ろがり、世界の運動を推
し進めているんだなあと、
感動しました。
また、前日退任した鳩山
首相が、普天間基地の返

還・移設の約束を反故にし
て、「こ理解を・・・」とか、
「学びたりなかった・・・」
などと、わけのわからない
事を言って、日本中の怒り
を買っている頃、一方、共
産党の委員長は、ニューヨ
ーク行動にも参加し、普天
間基地の無条件撤去が、沖
縄県民の限界点の思いであ
り、日本国民の願いである
と、アメリカ政府と議会に
伝えたという、その歴史的
な場面に、時を同じくして、
また、ニューヨークでは場
所を同じくして、新婦人の
仲間が、思いを一つに行動
していたのだと思うと、感
激で胸が一杯になりました。



できたが、実現のために誠
実に具体的に伝えてきたの
は、共産党だと私は思っ
ています。戦争反対はもちろ
ん、核廃絶、保育所のこと、
子供のこと、働き方のこ
と・・・と話す、話題は
選挙にも及び、消費税・医
療費値上げはいや、民主党
にはがっかりした。生活こ
れ以上大変になったら絶対
困る、と。
そのあとは、別棟のお茶
席で、足のしびれをすこ
し気にしながら、お点前の
所作や、お茶道具、床の間
のお軸を拝見して、ゆった
りとしたひと時をすごしま
した。

メンバーのうち五人が、
中央区に住んでいて、おひ
とり様だということで、是
非小組を発足しようとい
う話もできました。
アトム倶楽部のメンバ
ーから、新婦人が四八年間
んなの願いを実現するため
に、様々な問題に取り組ん

梅の実は収穫期にはまだ
一ヶ月ほど先でしたが、自然
を大切に、自然の中で、お
茶席や食事をゆったりと楽
しむことができました。
もうそろそろ、夕べには
ほたるが舞う頃です。城州
白梅の実もふくらんできて
いるでしょう。また、ゆっ
くりたずねてみたいです。

